

令和7年佐久市議会第1回定例会 代表質問通告書

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
1	市民とつながる創生会議 (大塚雄一) (加藤夕紀子)	1 市長5期目の市政運営（政策公約）について (1) 4期16年におけるこれまでの市政運営について ア 成果について イ 課題について ウ 5期目に挑戦しようと思われた理由について (2) 5期目に最も力を入れて行う政策公約について 2 世界最高健康都市の構築について (1) 世界最高健康都市という言葉に込めた意味について (2) 看護人材育成への支援の具体的な取組について 3 地域経済の活性化について (1) 佐久市の地域経済が直面している課題について (2) 空き店舗・空き工場の利活用対策について ア 調査について イ どのようにPRし利活用につなげていくのか (3) 観光資源や地場産品をいかした経済活性化戦略について ア 佐久市の観光戦略について イ お米や他の農産物の生産戦略について 4 交流人口の創出について (1) 市は交流人口をどのように定義し、なぜ重視するのか (2) 市の交流人口を増やすための取組について 5 安心安全な子育て支援について (1) 安心安全な子育て支援のうち、特に重視する取組について (2) 安心安全な保育環境の充実を図るための具体的な取組と今後の課題について 6 「こどもまんなか快適健康都市」の実現について (1) 佐久市こども計画について ア 市が目指すこどもまんなか快適健康都市とは イ 子育て相談のうち、家庭児童相談の件数について 7 新教育長の描く佐久市の教育とは (1) 理念と基本姿勢について (2) 本市における学校教育の主要な課題をどう捉えているか (3) 誰もが安心して学びを継続できるための教育保障とは ア 経済的な理由によって配慮が必要な子どもたちへの対応 イ 不登校児童生徒たちへの学びの選択肢 ウ 日本語が不得手な子どもたちへの配慮 (4) 地域に開かれた学校の在り方とは ア コミュニティースクールの概要 イ コミュニティースクールへの期待 (5) 浅間地区小・中学校あり方検討委員会の進捗状況

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		8 令和7年4月13日執行の市議・市長選の振り返り (1) 開票開始時間の前倒しについて ア 過去5回分の期日前投票の投票率の推移について イ 過去5回分の19時から20時までの投票率の推移について ウ 投票時間の検討について (2) 新しい試みについて ア ターゲティング広告の取組について イ ペーパーレス化の取組について (3) 選挙における適正事務の執行について ア 今回の選挙で発生した3件の事案について
2	RE:Design 佐久 (鷹野 裕 司) (四 登 夏 希)	1 市長選挙結果について (1) 投票率について ア 地域別の投票率について イ 前回からの地域別の投票率の状況等について (2) 投票率低下及び選挙結果の受け止めについて 2 協働の推進について (1) 市民協働のまちづくりの推進について ア 佐久市まちづくり活動支援金について イ 協働推進に向けた制度の充実について 3 未来につなげるまちづくりについて (1) 企業立地の促進について (2) 森林整備の促進について ア 市有林の整備推進について イ 森林環境譲与税の活用について ウ 森林整備の推進における課題について (3) 循環型社会の形成について ア 堆肥製造2施設の現状及び利用状況について イ 循環型社会構築に合わせた佐久市堆肥製産センターの今後の活用について 4 佐久市役所の組織づくりについて (1) 退職者・休職者の状況と組織における課題認識について (2) 組織づくりの前提として、どのような市役所を目指していくのか (3) 職員のエンゲージメント状況の把握について (4) 管理職人材の育成について ア 管理職に求める能力やスキルの定義について イ 育成に向けた研修やキャリア支援について ウ 民間人材の採用について 5 女性活躍推進について (1) 各施策の目指すアウトカムと卒業生の状況について ア 「佐久平女性大学」について イ 「Cosmosta+」について ウ 「月3万円ビジネス」について (2) 各施策の卒業生のフォローアップについて ア 「佐久平女性大学」について イ 「Cosmosta+」について ウ 「月3万円ビジネス」について

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		(3) 佐久市におけるアンコンシャスバイアスについて ア 現状把握について イ 課題認識について (4) 職員を対象としたアンコンシャスバイアスの研修について (5) 「佐久市男女共同参画推進事業者表彰」事業者の事例の共有について 6 人材不足時代における事業者支援について (1) タイミーの導入支援について (2) 若者向けの求人支援について (3) 事業承継の現状把握と今後の対応について 7 佐久市の「災害リスクが低い」という卓越性について (1) 経済対策での活用について 8 佐久市の防災体制の強化について (1) 防災施策の重要性について (2) 物資等の支援体制強化と備蓄品の拡充について ア 物資等支援体制の具体的な計画と訓練の必要性について イ 市内に食料等の倉庫を持つ企業との連携強化について (3) 防災士の連携強化と位置づけについて ア 防災士から区へアプローチできる仕組みづくりの必要性について イ 防災士のレベルアップを図る必要性について ウ 市から積極的な区と防災士との橋渡しを行う必要性について
3	さ く の 風 (塩川 浩志)	1 自殺対策について (1) 市の自殺者が増加している要因について (2) 第二次佐久市自殺対策総合計画に基づく取組の現段階の成果と課題について (3) 身近なゲートキーパーを増やす取組について (4) 市民に届く情報発信について 2 小中学校の主権者教育について (1) 子どもの主権者意識を高める教育の在り方について (2) 子どもが学校づくりに関わる取組の実践について
4	共 産 党 (内藤 祐子)	1 時代に対応した基金の在り方に転換し、市民の生活支援を (1) 佐久市の特定目的基金の多さをどう考えているか ア 3年以上特定目的事業に使われていない基金はあるか イ 各基金の適正額、目標額の検証はしているか ウ 時代に対応した基金の制度やルールの見直しはしないのか

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		(2) 街のバリアフリー化推進の財源について ア 点字ブロックや歩道の補修には、どのような補助金や起債事業があるのか イ 佐久市福祉基金、佐久市福祉まちづくり基金は点字ブロックや歩道の補修に活用できるか (3) 基金の活用で国民健康保険税の引下げを ア 基金の基準額6億円はいつ決定したのか イ 市として基金の必要性について、どのように考えているか ウ 基金活用による今後の国保税の見直しについて 2 増加している障害児・者への対応策について (1) 過去20年間の小中学校での変化について ア 特別支援学級数の増加、在籍児童生徒数の増加をどう分析しているか イ 特別支援教育支援員は比例して増えているか (2) 医療的ケアの必要な子どもたちの居場所について ア 地域の学校での受入れ状況 イ 放課後等デイサービス事業所での受入れ状況 ウ 重症心身障がい児（者）医療型短期入所（レスパイトケア）の受入れ状況 (3) 卒業後の居場所について ア 地域活動支援センター、就労継続支援A型・B型事業所、生活介護事業所、就労移行支援事業所のそれぞれの定員数と利用状況について イ 地域活動支援センターが今後も安定して継続していくための支援について ウ 生活介護事業所の現状をどう考えるか (4) 第三次佐久市障がい者プランにおける福祉的就労の促進について ア 日中活動の場の拡大（定員数）の数値目標と現状との比較 イ 就労継続支援B型事業所の月額平均工賃の数値目標と現状との比較 ウ 障がい者就労施設等からの物品調達の現状と課題
5	公 明 党 (渡 辺 康 徳)	1 高齢者と若者の孤独死対策について (1) 高齢者の孤独死対策について ア 65歳以上の独居の方の世帯数について イ 高齢者の見守り支援としての取組について ウ 取組に対しての課題について (2) 若者の孤独死対策について ア 若者の社会参加や居場所づくりに向けた相談体制について イ 官民連携による取組について (3) 包括的な孤独死対策と今後の取組について

質問 順位	質 問 者	質 問 要 旨
		2 ハラスメント防止条例について (1) 市におけるハラスメント防止対策について ア 現在のハラスメント防止に対する取組状況について イ ハラスメント防止条例制定の必要性について 3 看護人材の安定的な確保について (1) 少子化社会における看護師養成学校の状況について (2) 佐久大学看護学部の状況について ア 令和7年度の学生の状況等について イ 卒業生、修了生の動向について (3) 佐久大学における学生の確保対策等について ア 佐久大学における学生確保に向けた取組について イ 高等教育の修学支援制度対象機関取消しによる影響について

1	市民とつながる創生会議	2時間40分	6月11日(水)	10:00～
2	RE:Design 佐久	2時間00分		
3	さく風の風	1時間00分		
4	日本共産党	1時間00分	6月12日(木)	9:00～
5	公明党	1時間00分		